

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

| | | | |
|--------------------|--|------------------------|-----------------------------|
| Applicant: | Yoichi OKANO | Examiner: | Unassigned |
| Serial No.: | Unassigned | Group Art Unit: | Unassigned |
| Filed: | Herewith | Docket: | 17236 |
| For: | ARTICLE INFORMATION PROVIDING SYSTEM AND ARTICLE INFORMATION PROVIDING SERVER | | Dated: Nov. 17, 2003 |


Commissioner for Patents
P. O. Box 1450
Alexandria, VA 223131450

CLAIM OF PRIORITY

Sir:

Applicant in the above-identified application hereby claims the right of priority in connection with Title 35 U.S.C. §119 and in support thereof, herewith submits a certified copy of Japanese Patent Application 2002-336500, filed on November 20, 2002.

Respectfully submitted,


Paul J. Esatto, Jr., Reg. No. 30,749

Scully, Scott, Murphy & Presser
400 Garden City Plaza
Garden City, New York 11530
(516) 742-4343
PJE:ahs

CERTIFICATE OF MAILING BY EXPRESS MAIL

| | |
|------------------------------------|-------------------|
| Express Mail Mailing Label Number: | EV 213900330US |
| Date of Deposit: | November 17, 2003 |

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service Express Mail Post Office to Addressee service under 37 C.F.R. §1.10 on the date indicated above and is addressed to the Commissioner For Patents, P.O. Box 1450, Alexandria, VA 22313-1450.

Dated: November 17, 2003


Paul J. Esatto, Jr.

US

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 2002年11月20日
Date of Application:

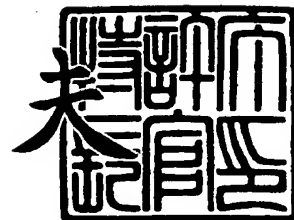
出願番号 特願2002-336500
Application Number:
[ST. 10/C]: [JP2002-336500]

出願人 日本電気株式会社
Applicant(s):

2003年 9月25日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康夫



出証番号 出証特2003-3078961

【書類名】 特許願

【整理番号】 53210909

【提出日】 平成14年11月20日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号
日本電気株式会社内

【氏名】 岡野 洋一

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100099726

【弁理士】

【氏名又は名称】 大塚 秀一

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 054612

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9903186

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 商品情報提供システム及び商品情報提供サーバ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報をネットワークを介して送信する携帯型端末手段と、前記ネットワークを介して前記携帯型端末手段から受信した前記利用者のプロフィール及び商品の情報を用いて前記商品との組み合わせ例を得るコーディネート手段と、前記コーディネート手段で組み合わせた商品の組み合わせ例を前記携帯型端末手段に送信する組み合わせ情報送信手段とを備えて成ることを特徴とする商品情報提供システム。

【請求項 2】 前記コーディネート手段は、商品を表す情報である商品情報及び商品の組み合わせ条件を記憶する記憶手段を有し、前記携帯型端末手段から受信した利用者のプロフィール及び商品の情報を用いて、前記商品の組み合わせ条件に基づいて、前記携帯型端末手段から受信した商品と前記記憶手段に記憶した商品との組み合わせ例を得ることを特徴とする請求項 1 記載の商品情報提供システム。

【請求項 3】 前記利用者の有する商品は該利用者が携行している商品の情報であることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の商品情報提供システム。

【請求項 4】 前記携帯型端末手段は、該携帯型端末手段の位置情報を取得する位置情報取得手段を有し、前記位置情報取得手段で取得した位置情報を、前記利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報とともに前記ネットワークを介して送信し、

前記コーディネート手段は、前記ネットワークを介して更に前記位置情報を受信し、前記ネットワークを介して受信した利用者のプロフィール、商品の情報及び位置情報を用いて商品の組み合わせ例を得ることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の商品情報提供システム。

【請求項 5】 利用者の有する商品の情報及び前記携帯型端末手段の位置情報を要求する情報要求手段を有し、前記携帯型端末手段は、前記ネットワークを介して前記情報要求手段から情報の要求を受けたときに、利用者の有する商品の情報及び位置情報を前記ネットワークを介して送信することを特徴とする請求項

4 記載の商品情報提供システム。

【請求項 6】 前記組み合わせ情報送信手段は、更に、前記コーディネート手段によって得た商品の組み合わせ例を、前記ネットワークを介して受信した要求に応答して、前記ネットワークを介して送信することにより広告を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかーに記載の商品情報提供システム。

【請求項 7】 更に、広告主が使用する広告主端末と、

前記携帯型端末手段から利用者のプロフィールと利用者が有する商品の情報を取得して前記商品の市場分析を行い、該市場分析の結果をネットワークを介して前記広告主端末に送信する市場分析手段とを備えて成ることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかーに記載の商品情報提供システム。

【請求項 8】 前記携帯型端末手段は、商品の情報又は位置情報の差分のみを前記ネットワークを介して送信することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれかーに記載の商品情報提供システム。

【請求項 9】 前記携帯型端末手段は、商品に装着された商品の情報の担体から商品の情報を読みとる商品情報読み取り手段を有し、前記商品情報読み取り手段で読み取った商品の情報を前記ネットワークを介して送信することを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれかーに記載の商品情報提供システム。

【請求項 10】 商品を表す情報である商品情報及び商品の組み合わせ条件を記憶する記憶手段を有し、ネットワークを介して受信した利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報を用いて、前記商品の組み合わせ条件に基づいて、前記ネットワークを介して受信した商品と前記記憶手段に記憶した商品との組み合わせ例を得るコーディネート手段と、前記コーディネート手段で組み合わせた商品の組み合わせ例を前記ネットワークを介して送信する組み合わせ情報送信手段とを備えて成ることを特徴とする商品情報提供サーバ。

【請求項 11】 前記利用者の有する商品は、該利用者が携行している商品の情報であることを特徴とする請求項 10 記載の商品情報提供サーバ。

【請求項 12】 前記コーディネート手段は、前記ネットワークを介して更に前記利用者の位置情報を受信し、前記ネットワークを介して受信した利用者のプロフィール、前記利用者の有する商品の情報及び前記利用者の位置情報を用い

て商品の組み合わせ例を得ることを特徴とする請求項 10 又は 11 記載の商品情報提供サーバ。

【請求項 13】 前記組み合わせ情報送信手段は、更に、前記コーディネート手段によって得た商品の組み合わせ例を、前記ネットワークを介して受信した要求に応答して、前記ネットワークを介して送信することにより広告を行うことを特徴とする請求項 10 乃至 12 のいずれかに記載の商品情報提供サーバ。

【請求項 14】 更に、前記ネットワークを介して利用者のプロフィールと前記利用者が有する商品の情報を取得して前記商品の市場分析を行い、該市場分析の結果をネットワークを介して、広告主が使用する広告主端末に送信する市場分析手段を備えて成ることを特徴とする請求項 10 乃至 13 のいずれかに記載の商品情報提供サーバ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット網等のネットワークを利用して商品情報を提供する商品情報提供システム及び前記商品情報提供システムに好適な商品情報提供サーバに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来から、商品の購入を促進するためにインターネットを利用して、商品広告、利用者に対するアンケート方式を利用した商品の市場調査・分析、顧客が購入した商品情報の管理等が行われている（例えば、特許文献 1～特許文献 5 参照）。

例えば、特許文献 1 には、ユーザーの取引履歴を基に、ユーザーの嗜好性にあった商品を選択し、ユーザーに適したコーディネート例として商品情報を提供するようにしている。これにより、ユーザーは、自己の嗜好にあった商品の情報を得ることが可能なる。

【0003】

【特許文献 1】



特開 2001-22831 号公報

【特許文献 2】

特開 2002-183598 号公報

【特許文献 3】

特開 2002-99840 号公報

【特許文献 4】

特開 2002-230411 号公報

【特許文献 5】

特開 2002-7679 号公報

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、従来の商品情報を提供する方法では、リアルタイムな商品の市場調査や情報分析が不可能なため、これらの分析結果を即刻広告に反映する（変更や改変する）ことは難しく、効果的な広告をリアルタイムで提供できないという問題がある。

また、商品ごとにアンケートを作成し集計を行うまでに多くの時間がかかるため、商品の市場調査に多くの時間がかかるという問題がある。

【0005】

また、前記従来の方法では、アンケート結果の分析に多くの時間がかかり、かつ、商品の地理的分布などの分析結果を即刻アウトプットすることが不可能なため、商品の市場調査分析結果にリアルタイム性がないという問題がある。

したがって、特許文献 1 のようにコーディネート例を提供する場合にも、時々刻々と変化するユーザーの嗜好の変化に追従できないという問題がある。

【0006】

本発明は、上記問題点に鑑み成されたもので、商品情報提供システム及び商品情報提供サーバにおいて、商品の組み合わせ例をリアルタイムで提供可能にすることを課題としている。

また、利用者に適した商品の組み合わせ例をリアルタイムで提供可能にすることを課題としている。

また、リアルタイムに市場分析を行うことができるようにすることを課題としている。

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明によれば、利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報をネットワークを介して送信する携帯型端末手段と、前記ネットワークを介して前記携帯型端末手段から受信した前記利用者のプロフィール及び商品の情報を用いて前記商品との組み合わせ例を得るコーディネート手段と、前記コーディネート手段で組み合わせた商品の組み合わせ例を前記携帯型端末手段に送信する組み合わせ情報送信手段とを備えて成ることを特徴とする商品情報提供システムが提供される。携帯型端末手段は、利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報をネットワークを介して送信する。コーディネート手段は、前記ネットワークを介して前記携帯型端末手段から受信した前記利用者のプロフィール及び商品の情報を用いて前記商品との組み合わせ例を得る。組み合わせ情報送信手段は、前記コーディネート手段で組み合わせた商品の組み合わせ例を前記携帯型端末手段に送信する。

【0008】

ここで、前記コーディネート手段は、商品を表す情報である商品情報及び商品の組み合わせ条件を記憶する記憶手段を有し、前記携帯型端末手段から受信した利用者のプロフィール及び商品の情報を用いて、前記商品の組み合わせ条件に基づいて、前記携帯型端末手段から受信した商品と前記記憶手段に記憶した商品との組み合わせ例を得るように構成してもよい。

また、前記利用者の有する商品は該利用者が携行している商品の情報であるように構成してもよい。

【0009】

また、前記携帯型端末手段は、該携帯型端末手段の位置情報を取得する位置情報取得手段を有し、前記位置情報取得手段で取得した位置情報を、前記利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報とともに前記ネットワークを介して送信し、前記コーディネート手段は、前記ネットワークを介して更に前記位

置情報を受信し、前記ネットワークを介して受信した利用者のプロフィール、商品の情報及び位置情報を用いて商品の組み合わせ例を得るように構成してもよい。

また、利用者の有する商品の情報及び前記携帯型端末手段の位置情報を要求する情報要求手段を有し、前記携帯型端末手段は、前記ネットワークを介して前記情報要求手段から情報の要求を受けたときに、利用者の有する商品の情報及び位置情報を前記ネットワークを介して送信するように構成してもよい。

【0010】

また、前記組み合わせ情報送信手段は、更に、前記コーディネート手段によって得た商品の組み合わせ例を、前記ネットワークを介して受信した要求に応答して、前記ネットワークを介して送信することにより広告を行うように構成してもよい。

また、更に、広告主が使用する広告主端末と、前記携帯型端末手段から利用者のプロフィールと利用者が有する商品の情報を取得して前記商品の市場分析を行い、該市場分析の結果をネットワークを介して前記広告主端末に送信する市場分析手段とを備えて成るように構成してもよい。

【0011】

また、前記携帯型端末手段は、商品の情報又は位置情報の差分のみを前記ネットワークを介して送信するように構成してもよい。

また、前記携帯型端末手段は、商品に装着された商品の情報の担体から商品の情報を読みとる商品情報読み取り手段を有し、前記商品情報読み取り手段で読み取った商品の情報を前記ネットワークを介して送信するように構成してもよい。

【0012】

また、本発明によれば、商品を表す情報である商品情報及び商品の組み合わせ条件を記憶する記憶手段を有し、ネットワークを介して受信した利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報を用いて、前記商品の組み合わせ条件に基づいて、前記ネットワークを介して受信した商品と前記記憶手段に記憶した商品との組み合わせ例を得るコーディネート手段と、前記コーディネート手段で組み合わせた商品の組み合わせ例を前記ネットワークを介して送信する組み合わ

せ情報送信手段とを備えて成ることを特徴とする商品情報提供サーバが提供される。

【0013】

コーディネート手段は、ネットワークを介して受信した利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報を用いて、前記商品の組み合わせ条件に基づいて、前記ネットワークを介して受信した商品と前記記憶手段に記憶した商品との組み合わせ例を得る。組み合わせ情報送信手段は、前記コーディネート手段で組み合わせた商品の組み合わせ例を前記ネットワークを介して送信する。

【0014】

ここで、前記利用者の有する商品は、該利用者が携行している商品の情報であるように構成してもよい。

また、前記コーディネート手段は、前記ネットワークを介して更に前記利用者の位置情報を受信し、前記ネットワークを介して受信した利用者のプロフィール、前記利用者の有する商品の情報及び前記利用者の位置情報を用いて商品の組み合わせ例を得るように構成してもよい。

【0015】

また、前記組み合わせ情報送信手段は、更に、前記コーディネート手段によって得た商品の組み合わせ例を、前記ネットワークを介して受信した要求にตอบสนองして、前記ネットワークを介して送信することにより広告を行うように構成してもよい。

また、更に、前記ネットワークを介して利用者のプロフィールと前記利用者が有する商品の情報を取得して前記商品の市場分析を行い、該市場分析の結果をネットワークを介して、広告主が使用する広告主端末に送信する市場分析手段を備えて成るように構成してもよい。

【0016】

【発明の実施の形態】

先ず、本発明の実施の形態の概要を説明すると、本実施の形態は、携帯電話や PHS (Personal Handyphone System)、通信機能を有する携帯情報端末 (PDA)、無線 LAN 等、携帯型通信機器を用いたインターネット経由のアクセス (

モバイルインターネットアクセス) 方法を利用した商品情報提供システム及び商品情報提供サーバを提供するものである。

また、本実施の形態は、モバイルインターネットアクセス方法を利用して商品情報を提供する商品情報提供方法を提供するものである。

また、本実施の形態は、モバイルインターネットアクセス方法を利用して商品の広告を行う広告ビジネス方法及びモバイルインターネットアクセス方法を利用して商品の情報を入手する商品情報入手方法を提供するものである。

【0017】

本実施の形態では、図1に示すように、利用者は自分が所有している衣服、アクセサリ、ヘッドホンステレオ、携帯端末など、携行する商品の情報を利用者端末(携帯型端末手段)1のモバイルインターネットアクセス機能(携帯型通信機器が有するインターネットを介してのアクセス機能)を利用して、インターネット(ネットワーク)2を介してサービス提供者サーバ(商品情報提供サーバ)4に登録し、サービス提供者はこれらの情報を位置分布、性別、年齢層、組合せ(着合わせ)など分析をした上で、これらの情報をインターネット(ネットワーク)2を介して広告主(具体的には広告主サーバ3)に提供するものである。サービス提供者は情報を提供する際に広告主から提供料を徴収してもよい。広告主はこれらの情報を自らの商品開発や、販売戦略に活かすことができる。

【0018】

利用者は情報提供の対価として、ポイントや情報提供料を報酬として受け取ることができ、対価がポイントの場合はこのポイントを貯めることにより商品や現金と引き換えることができる。また、利用者はサービス提供者が分析した衣服やアクセサリなどの位置分布等をモバイルインターネットアクセスにより受け取ることができ、これを自らのファッション(着合わせ)や携行する持ち物を選ぶ際の情報源とすることができる(リアルタイムな流行を追うことができる)。

【0019】

例えば利用者は、ユーザ端末1を利用してサービス提供者サーバ4にネットワーク2を介してアクセスし、「渋谷」の「映画館」周辺で「10代」の「男性」が好んで身につける「アクセサリ」のような方法で検索すると、サービス提供

者サーバ4は該当する情報の提供を行う。

また、検索の際に利用者は広告主があらかじめサービス提供者に登録依頼した（サービス提供者サーバ4に登録した）商品の情報を同様の方法により検索することができる。このサービスにより利用者は、検索を行った対象の人達を意識したファッションをする事や自分が意識する商品の情報を得ることが出来る。サービス提供者は検索サービスを利用する際に利用者から提供料を徴収してもよい。

【0020】

広告主はサービス提供者に対して広告依頼する事ができ、広告依頼した新商品情報はサービス提供者により商品の組み合わせ例として利用者に紹介し、効果的な広告効果を得ることができる。例えば、利用者が持っているサービス提供者サーバ4に登録済みの衣類に対して、新商品を組合せた場合の例を画像として提示するなどして、効果的な広告を行う事ができる。一方、利用者は自分が既に持っている衣類との着合わせを考慮した上で新商品を吟味する事が出来る。サービス提供者は新商品をサービス提供者サーバ4に登録する際に広告主に対して提供料を徴収してもよい。

【0021】

図1において、ユーザ端末1は自端末の位置情報を取得する位置情報取得手段を持つ携帯型端末手段であり、例えば、携帯電話、PHSあるいはPDAである。本サービスの利用者はユーザ端末1でネットワーク2を介してサービス提供者サーバ4にユーザ登録を行う。登録時、利用者は自らの性別、年齢、嗜好等の利用者を表す情報（プロフィール）を登録し、サービス提供者サーバ4はこれらの情報を登録情報の分析に援用する事が出来る。例えば「20代」「映画」を嗜好する「女性」の持ち物、ファッションのデータを広告主に提供する事が出来る。

【0022】

利用者は各々自分のユーザ端末1のユーザ端末情報をサービス提供者サーバ4に設けられたデータベース用の記憶手段にネットワーク2を介して登録する（本例でネットワーク2はインターネットを例にして説明する）。ユーザ端末1、広告主端末3の数は1以上であればいくつでもよく、図1に示した数に限定されるものではない。ユーザ端末情報には、自分の名前（ユーザ識別を行うための愛称

や識別番号を含むこともできる。) 、E-MAILアドレス、現在位置、性別、年齢、嗜好などが含まれている。即ち、ユーザ端末情報には利用者のプロフィールやユーザ端末1の位置情報が含まれている。ユーザ端末1はP H S端末や、G P S機能、携帯電話ネットワークを利用した自端末位置情報取得機能を持つ携帯電話端末のように現在位置情報を取得できるものが含まれ、これらの端末は随時あるいは定期的に自分の位置情報をサービス提供者サーバ4に登録を行う。

【0023】

ユーザ登録を行った利用者は自分の携行する衣類等の商品情報を登録する。図2には、利用者端末である携帯端末1として、商品情報入力手段としてのキーボードによって商品情報などの入力を行う携帯端末21、商品情報読取り手段としてのカメラを有し該カメラから商品情報などの入力を行う携帯端末22、23、商品情報読取り手段としてのバーコードリーダ25を有しバーコードを利用して商品情報などの入力を行う携帯端末24を例示している。

【0024】

携帯端末21のキーボードによる商品情報の入力、あるいは、商品26～29にあらかじめ添付されているタグ(商品の情報の担体)のバーコード等の識別番号、識別符号を端末内蔵のカメラやバーコードリーダ25によって取り込み、ネットワーク2を通じてサービス提供者サーバ4に登録を行う。

登録を行う際に利用者に対して現金やポイントなどの対価を支払っても良い。識別符号となるバーコード等は既存の商品管理用のバーコードでも構わない。サービス提供者はこれらの情報をカテゴリ別に分類、あるいは組合せて、広告主に提供を行う。情報提供の際に広告主に対して提供料を徴収してもよい。また、これらの情報を広告主以外の他事業者にも提供を行っても良い。

【0025】

また、図3に示すように、サービス提供者は広告主が広告依頼した商品にはあらかじめバーコード等の識別番号、識別符号を添付しており、サービス提供者サーバ4がこれら商品の情報を取り扱いやすいように準備されており、これらの商品と組み合わせる他の商品の情報及び商品の組み合わせ条件を表すコーディネート情報が、予めサービス提供者サーバ4の記憶手段に記憶されている。

前記商品情報や商品の組み合わせ条件は、広告主サーバ 3 からネットワーク 2 を介してサービス提供者サーバ 4 に提供され、サービス提供者サーバ 4 の記憶手段に予め記憶するように構成することができる。

サービス提供者サーバ 4 は、コーディネート手段により、前記組み合わせ条件及び利用者の有する商品情報等を用いて該利用者に適した商品の組み合わせ例を得て、組み合わせ情報送信手段により、該利用者に前記組み合わせ例の情報を提供する。これにより、利用者に対して積極的な広告展開が行われる。

【 0 0 2 6 】

以下、本発明の実施の形態について詳細に説明する。

先ず、本発明の第 1 の実施の形態について説明すると、図 1 において、商品情報提供システムは、自端末の位置情報取得手段を持つ携帯電話、PHS、PDA 等によって構成される携帯型端末手段としての複数のユーザ端末 1、インターネット等の通信ネットワーク 2、広告を依頼する広告主が使用する端末である複数の広告主端末 3、商品情報提供サービスを行うサービス提供者が使用する商品情報提供サーバとしてのサービス提供者サーバ 4 を備えている。

【 0 0 2 7 】

サービス提供者サーバ 4 は、商品を表す情報である商品情報及び商品の組み合わせ条件を記憶する記憶手段を有し、ネットワーク 2 を介して受信した利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報を用いて、前記商品の組み合わせ条件に基づいて、前記ネットワークを介して受信した商品と前記記憶手段に記憶した商品との組み合わせ例を得るコーディネート手段と、前記コーディネート手段で組み合わせた商品の組み合わせ例を前記ネットワークを介して送信する組み合わせ情報送信手段とを備えている。また、サービス提供者サーバ 4 は、ユーザ端末 1 に対して利用者の有する商品の情報及び位置情報を要求する情報要求手段を有している。

【 0 0 2 8 】

前記コーディネート手段は、商品情報及び組み合わせ条件（コーディネート情報）を記憶する記憶手段を有し、ネットワーク 2 を介して受信した利用者のプロフィール及び商品の情報を用いて、前記組み合わせ条件に基づいて、ネットワー

ク2を介して受信した商品と前記記憶手段に記憶した商品との組み合わせ例を得る。

ここで、前記利用者の有する商品は、該利用者が現在携帯している商品であってもよい。

【0029】

また、前記コーディネート手段は、前記ネットワークを介して更に前記利用者の位置情報を受信し、前記利用者のプロフィール、商品の情報及び位置情報を用いてコーディネートを行う。また、前記組み合わせ情報送信手段は、更に、前記コーディネート手段によって得た組み合わせ例を、ネットワーク2を介して受信した要求に応答して、ネットワーク2を介して送信することにより広告を行う。更に、ユーザ端末1から利用者のプロフィールと利用者が有する商品の情報を取得して前記商品の市場分析を行い、該市場分析の結果をネットワーク2を介して、広告主が使用する広告主端末3に送信する市場分析手段を備えて成るように構成されている。

【0030】

ユーザ端末1は自端末の位置情報取得機能を持つ端末で、例えば現在位置情報を取得できる手段としてGPS (Global Positioning System) 機能やモバイルネットワークによる位置情報取得手段がある携帯電話端末や位置情報を把握することができるPHS端末を一例として説明することにする。

ユーザ端末1はネットワーク2を介してサービス提供者サーバ4にアクセスし、ユーザ登録や携帯する商品の登録のアップロード、商品の組み合わせ情報をはじめとする広告データのダウンロードを行う。この際の手段はE-MAILや、TCP/IPなどによるWEBアクセスなど何でもよく、特に限定するものではない。ここで説明の際に出てくるネットワーク2はインターネットおよび携帯電話網などのモバイルネットワークを含むものとする。

【0031】

広告主は広告主端末3を利用し、商品の広告依頼をネットワーク2を通じてサービス提供者サーバ4に対しておこなう。この際、アップロードされるデータには、商品コード、商品写真、商品仕様、価格、販売チャネルなどの情報が含まれ

、場合によっては後述する着合わせ例などの情報が含まれてもよい。

サービス提供者サーバ4はアップロードされたユーザ情報、利用者のプロフィール、利用者が携行する商品情報、広告主のプロフィール、広告主端末情報、商品情報をその記憶手段に格納しこれらを管理する。これらの情報を分析して、利用者の位置情報と携行する商品情報を組合せた商品の地理的分布や、商品利用者の年齢分布、性別による分布、これらの組合せによる商品の市場性分析、また、コーディネート情報（商品例及び組み合わせ条件）や商品の組み合わせ例の管理も行う。コーディネート情報は広告主によるものでも、サービス提供者が作成したものでも、あるいはまったく第三者（市場調査会社、雑誌社、専門誌出版社など。サービス提供者がこれらの機関にアウトソースする。）が分析した結果を用いても良いし、これらの組合せでも良い。

【0032】

また、サービス提供者サーバ4は広告主や、その他の事業者からの要求に応じて、携行する商品情報、商品の市場性分析結果情報をダウンロードする。

また、サービス提供者サーバ4は前述した利用者からユーザ登録や携行する商品の登録のアップロードに対して現金やポイントなどの報奨処理、組み合わせ情報やコーディネート情報をはじめとする広告データのダウンロードの課金処理（ただし利用者に対する課金はなくてもよい）、広告主端末3からの広告依頼に対する課金処理、広告主端末3やその他の事業者からの要求に応じて携行する商品情報、商品の市場性分析結果情報をダウンロードする際の課金処理を実施する機能も実装する。決済の手段は、電子マネー、クレジットカード決済、電子的な口座取引など、オンラインで課金処理が行えるものであれば良く、限定されない。

【0033】

次に、本発明の実施の形態の動作を詳細に説明する。なお、以下の説明では、本実施の形態の代表的な一例として、ユーザ端末ネットワーク2は携帯電話およびPHSネットワーク（以下モバイルネットワークと記す）を含むインターネットであるとする。またユーザ端末1はGPS機能およびモバイルネットワークにより、自らの位置情報を随時取得可能な、携帯電話端末あるいはPHS端末であるとして本実施の形態の説明を行う。

【0034】

図1～図5を参照してユーザ端末1がサービス提供者サーバ4にユーザ端末情報を登録する手順を説明する。利用者はユーザ端末1を用いてネットワーク2を介してサービス提供者サーバ4にアクセスし、利用者のプロフィール（利用者固有の識別番号、年齢、性別、嗜好等の利用者に関する情報）等のユーザ端末情報の登録を行う（図4のステップA1）。サービス提供者サーバ4はユーザ端末情報をその記憶手段（例えば、データベース）に登録する（ステップA2）。ユーザ端末情報には、自分の名前（ユーザ識別を行うための愛称や番号を含む）、年齢、性別、職業、嗜好等の利用者のプロフィールをはじめ、利用者のE-MAILアドレス、現在位置、すでに持っている商品の情報等が含まれている。ただし全てが必須ではない。

【0035】

次に、図5を参照して、利用者が携行する商品の情報や利用者の現在の位置情報のアップロード等を行う処理を説明する。

利用者は携行商品（例えば、ジャケット26、ズボン27、カセットプレーヤ28、バッグ29、腕時計30）の情報を、図2に示すように、利用者端末1の一種である携帯端末21～24を使用して、商品情報入力手段としてのキーボードによる商品情報の入力、あるいは商品にあらかじめ添付されているバーコード等の識別番号、識別符号を商品情報読み取り手段としての端末内蔵のカメラやバーコードリーダ25によって取り込み（図5のステップB1）、ユーザ端末1の位置情報を取り込んだ上で（ステップB2）、ネットワーク2を通じてサービス提供者サーバ4にアクセスし、携行商品の情報や現在位置の情報を送信する（ステップB3）。サービス提供者サーバ4は、受信した商品情報及び位置情報を記憶手段に登録を行う（ステップB4）。ここで、ステップB2は位置情報取得手段を構成している。図6はこの様子を示している。

【0036】

サービス提供者サーバ4は登録されたユーザ端末情報と、携行商品の情報を男女別、年齢別に分析し、分析結果をサービス提供者サーバ4の記憶手段に記憶して管理する（ステップB5）。分析後、サービス提供者サーバ4は情報提供を行

った利用者に対して報奨処理を実施する（ステップB6）。報奨処理は例えばポイント制で景品を提供したり、現金を提供することが考えられる。ポイントを追加した結果や現金の振込みを行った結果をユーザ端末1に連絡することもこの処理に含まれる。

なお、ステップB2～ステップB6は随時または定期的に繰り返し行われたため、ユーザ端末1の位置や携行している商品の情報はサービス提供者サーバ4によって常に把握されている。

【0037】

次に、図7を参照して、広告主端末3がサービス提供者サーバ4に広告主端末情報を登録する手順を説明する。ユーザ端末1を登録する時と同様、広告主は広告主端末3を用いてネットワーク2を介してサービス提供者サーバ4にアクセスし、広告主端末情報を送信する（ステップC1）。サービス提供者サーバ4は、その記憶手段に広告主端末情報を登録する（ステップC2）。広告主端末情報には、広告主を識別するための情報（例えば、名称あるいは符号や記号）が含まれている。

【0038】

次に、図8を参照して、広告主が広告主端末3を用いてネットワーク2を通じてサービス提供者サーバ4に広告情報を登録する手順を説明する。広告主端末3はネットワーク2を通じてサービス提供者サーバ4にアクセスし、広告情報をアップロードする（ステップD1）。サービス提供者サーバ4は広告情報をその記憶手段に登録し（ステップD2）、コーディネート情報（商品の種類や組み合わせ条件）を基に広告情報を分類・管理する（ステップD3）。コーディネート情報は広告主によるものでも、サービス提供者が作成したものでも、あるいはまったく第三者が分析した結果を用いても良いし、これらの組合せでも良い。

【0039】

次に、図9を参照して、利用者が商品の組み合わせ例を要求する際の処理を説明する。利用者はユーザ端末1を用いてサービス提供者サーバ4にアクセスする（ステップE1）。この際、欲しいデータを直接指定しても良いし、あるいは組み合わせ例による広告を要求しても良い。欲しいデータを直接指定する場合は、

例えば「渋谷」の「映画館〇〇」周辺で「10代」の「男性」が好んで身につける「アクセサリ」のような方法で検索する。

【0040】

サービス提供者サーバ4は、利用者の特定の商品の組み合わせ例の要求を受けた場合、記憶手段に記憶している該利用者のプロフィール及び商品の情報を用いて、前記記憶手段に記憶している組み合わせ条件に基づいて、前記特定の商品との組み合わせ例を得て、前記組み合わせ例をユーザ端末1へダウンロードする（ステップE2）。このときに広告主が登録した商品情報が使用され、商品名や価格、販売チャンネルが同時に示されることになる。ここで、ステップE2は、利用者の商品の組み合わせ例を得るコーディネート手段を構成している。又ステップE2は、組み合わせ例をユーザ端末1に送信する組み合わせ情報送信手段を構成している。図10は図9における処理の様子を示している。

サービス提供者サーバ4は、組み合わせ例を提供することによる広告を有料にしたり、広告の閲覧に対するポイントや現金の報奨を行っても構わず、この際には、利用者に対して報奨・課金処理を行う（ステップE3）。

【0041】

次に、図11を参照して、広告主がサービス提供者サーバ4によって分析された利用者の携行商品情報を取得するまでの処理を説明する。

広告主は、広告主端末3を利用してネットワーク2を通じてサービス提供者サーバ4にアクセスし、市場分析の結果のダウンロードを要求する（ステップF1）。尚、広告主端末3からサービス提供者サーバ4にアクセスする際に、サービス提供者サーバ4からダウンロードする市場分析情報の種類を表す情報をサービス提供者サーバ4に送信する。

【0042】

サービス提供者サーバ4は、利用者端末3からの要求に応じて携行商品の市場調査や市場分析を行い、その結果を広告主端末3にダウンロードし（ステップF2）、広告主端末3に対して課金処理を実施する（ステップF3）。ここで、ステップF2は、市場分析手段を構成し又、組み合わせ情報送信手段を構成している。ステップF2の様子を図12に示す。図12では、時計30と、ズボン27

の地理的分布情報を広告主端末 3 に対して提供している例を示している。

【0043】

以上述べたように、本第 1 の実施の形態によれば、これまで雑誌などの情報媒体によって商品を広告することができたがこれらの媒体では早くとも一週間ごとの広告情報の提供であり、リアルタイムな情報提供が難しく、さらに、利用者のすでに持っている商品との組合せ例は示すことが難しかったが、広告主がリアルタイムで、商品の組み合わせ例の情報に基づいて、利用者が現在携行している商品と他の商品を組合せて効果的に商品広告することが可能になる。

【0044】

また、サービス提供者サーバ 4 が、リアルタイムに商品の地理的分布や利用者層（性別、年齢など）、購買層、の分析が可能となり、広告主はこれらの情報をリアルタイムに利用できるようになるため、広告主がリアルタイムな商品分析情報を商品作りに活かせるという効果を有する。

また、サービス提供者サーバ 4 から提供される組み合わせ例の情報を基に、自分が持ち合わせている商品との組合せ例を考慮しつつ商品購入の選択ができるようになるため、本サービスの利用者が効果的な商品購入ができるようになる。

【0045】

また、サービス提供者サーバ 4 がユーザ端末 1 からリアルタイムに位置情報（商品の地理的分布）、携行する商品の情報をネットワーク 2 を通じて入手し、即刻これらの情報の分析が可能となるため、市場調査結果、分析結果のリアルタイム性が高まり、これらの情報を要求する広告主やその他事業者にとってより魅力的な（高付加価値な）情報となるため、リアルタイムな商品の市場調査、分析が可能となり、これらの情報の付加価値を高めることができることが可能になる。

【0046】

次に、本発明の第 2 の実施の形態について図 13 を参照して詳細に説明する。本第 2 の実施の形態は、ユーザ端末 1 にプログラムを実装し、携行品情報や位置情報の差分のみをサービス提供者サーバ 4 にアップロードするものである。前記第 1 の実施の形態では位置情報と携行品情報を全てアップロードしていたが、本第 2 の実施の形態ではユーザ端末 1 に差分が生じたときのみアップロードを実施

する。本実施の形態により不要なアップロードを削減し、利用者の通信費用を削減することができる。サービス提供者が通信費用を負担する場合においても同様に通信費用の削減が可能となる。

【0047】

以下、本第2の実施の形態の動作について説明する。尚、本第2の実施の形態におけるブロック図は図1と同一である。

図13を参照して、前記第1の実施の形態との相違部分を主に説明する。相違部分は図5に示すステップB1からステップB6の部分である。ステップG3が新たに追加されている。ユーザ端末1は、サーバ4に前回アクセスしてアップロードした商品情報及び位置情報をその記憶手段に記憶している。

ユーザ端末1に新たに登録された携行商品情報および位置情報が、前回サービス提供者サーバ4アクセス時にアップロードしたものと同一であった場合、即ち、前記記憶手段に記憶した内容と同じの場合はサービス提供者サーバ4にアクセスしない（ステップG3、No）。

一方、前回サービス提供者サーバ4アクセス時にアップロードしたものと異なる場合、即ち、前記記憶手段に記憶した内容と異なる場合は、ユーザ端末1はサービス提供者サーバ4にアクセスし、携行商品情報および、位置情報のアップロードを行う（ステップG3、Yes、ステップG4）。その他の処理は前記第1の実施の形態と同様である。

【0048】

次に、本発明の第3の実施の形態について図14を参照して詳細に説明する。尚、本第3の実施の形態におけるブロック図は図1と同一である。

本第3の実施の形態はサービス提供者サーバ4の要求によりユーザ端末から携行商品情報および位置情報を取得するものである。前記第1の実施の形態との相違は図5のステップB1からB6の部分である。

サービス提供者サーバ4がユーザ端末1に対して携行商品情報、位置情報の要求を実施するステップH1が加えられている。ここで、ステップH1は情報要求手段を構成している。その他の処理は前記第1の実施の形態と同様である。本第3の実施の形態により、利用者からのアクセスによるデータ収集だけではなく、

サービス提供者の要求によるリアルタイムなデータ収集が可能となる。

【0 0 4 9】

次に、本発明の第 4 の実施の形態について図 1 5 を参照して説明する。尚、本第 3 の実施の形態におけるブロック図は図 1 と同一である。

本第 4 の実施の形態では、バーコードや識別符号などの代わりに、商品の情報を記憶した商品情報担体としての非接触型集積回路（I C）チップ 1 5 1 を商品に装着し又、ユーザ端末 1 には、I C チップ 1 5 1 に記憶した商品情報を非接触で読み取ったり、商品情報を非接触で I C チップ 1 5 1 に書き込むことが可能な商品情報看取り手段としてのリーダ／ライタが内蔵されている。前記リーダ／ライタによって I C チップ 1 5 1 に記憶した商品情報を読みとることにより、携行する商品入力の手間が大幅に省かれる。その他の処理については前記第 1 の実施の形態と同様である。

【0 0 5 0】

【発明の効果】

本発明によれば、商品情報提供システム及び商品情報提供サーバにおいて、商品の組み合わせをリアルタイムで提供することが可能になる。

また、情報提供源となる利用者端末に、位置情報を取得できる携帯型端末を利用しているため、位置情報をはじめ多くの情報をリアルタイムに取得することができ、リアルタイムに市場分析等を行うことができる。

また、商品の組み合わせ情報の変更や、リアルタイムな分析結果を基に、広告の方向性を即刻変更することができるようになる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の第 1 の実施の形態に係る商品情報提供システムのブロック図である。

【図 2】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための図である。

【図 3】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための図である。

【図 4】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である。

【図 5】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である。

【図 6】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための図である。

【図 7】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である。

【図 8】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である。

【図 9】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である。

【図 1 0】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための図である。

【図 1 1】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である

。

【図 1 2】 本発明の第 1 の実施の形態の動作を説明するための図である。

【図 1 3】 本発明の第 2 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である

。

【図 1 4】 本発明の第 3 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である

。

【図 1 5】 本発明の第 4 の実施の形態の動作を説明するための流れ図である

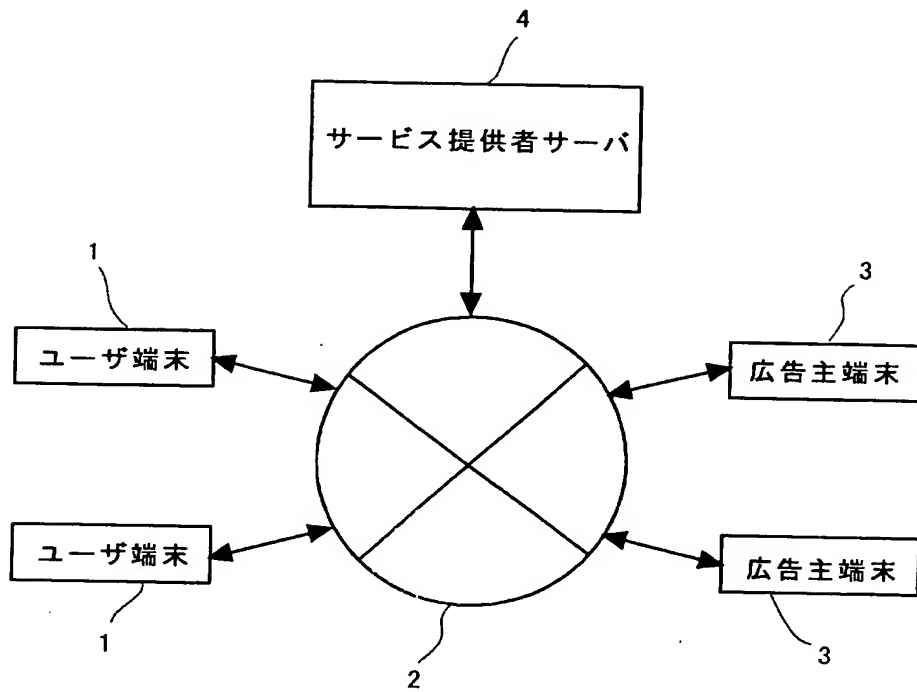
。

【符号の説明】

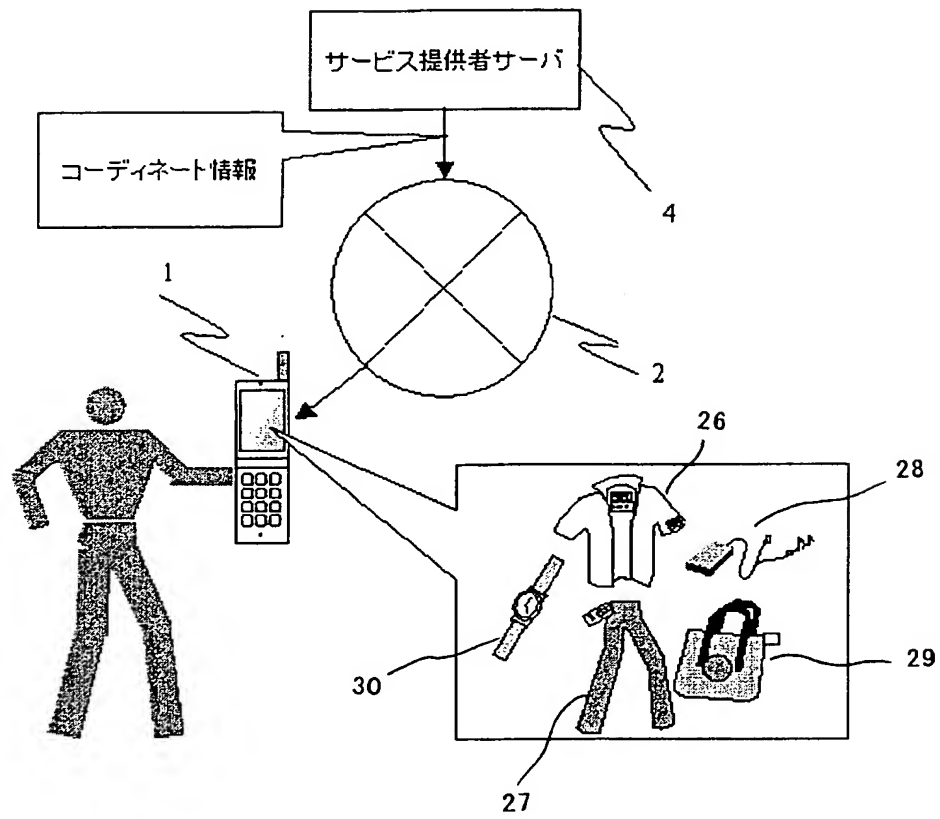
- 1 . . . 携帯型端末手段としてのユーザ端末
- 2 . . . ネットワーク
- 3 . . . 広告主端末
- 4 . . . 商品情報提供サーバとしてのサービス提供者サーバ

【書類名】 図面

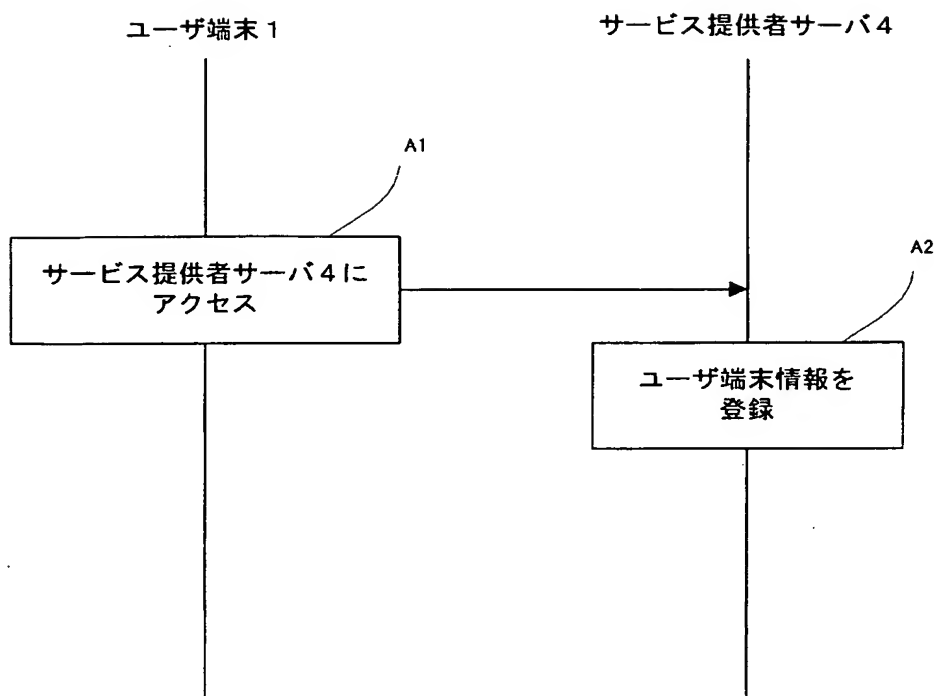
【図 1】



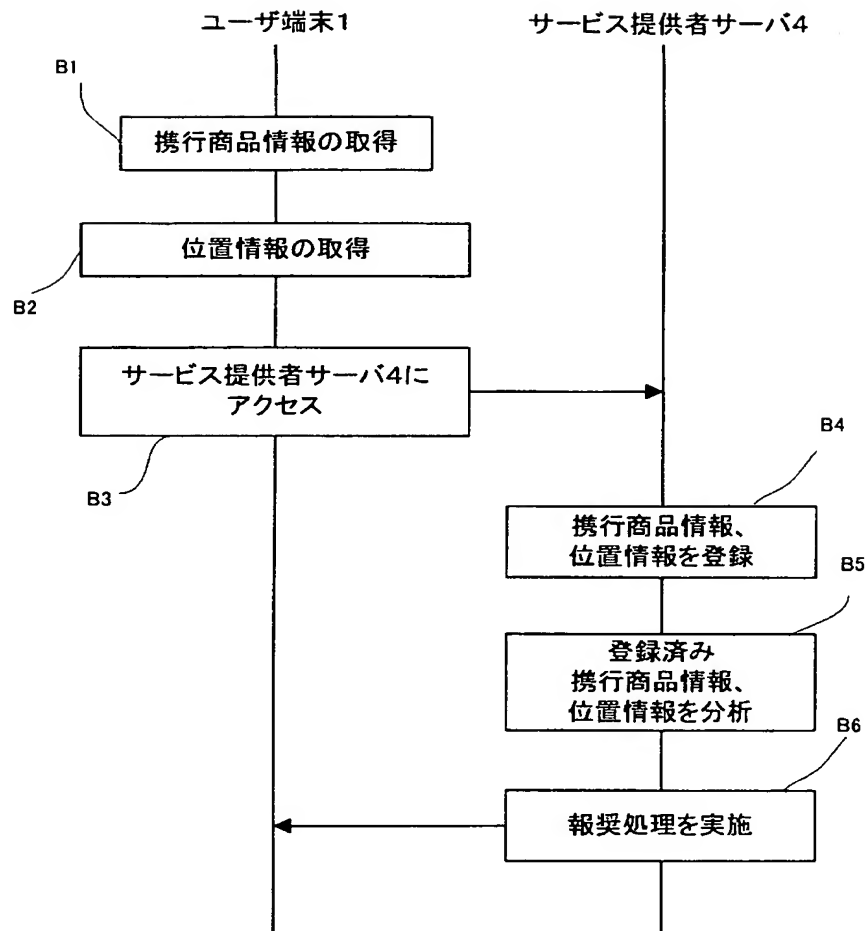
【図 3】



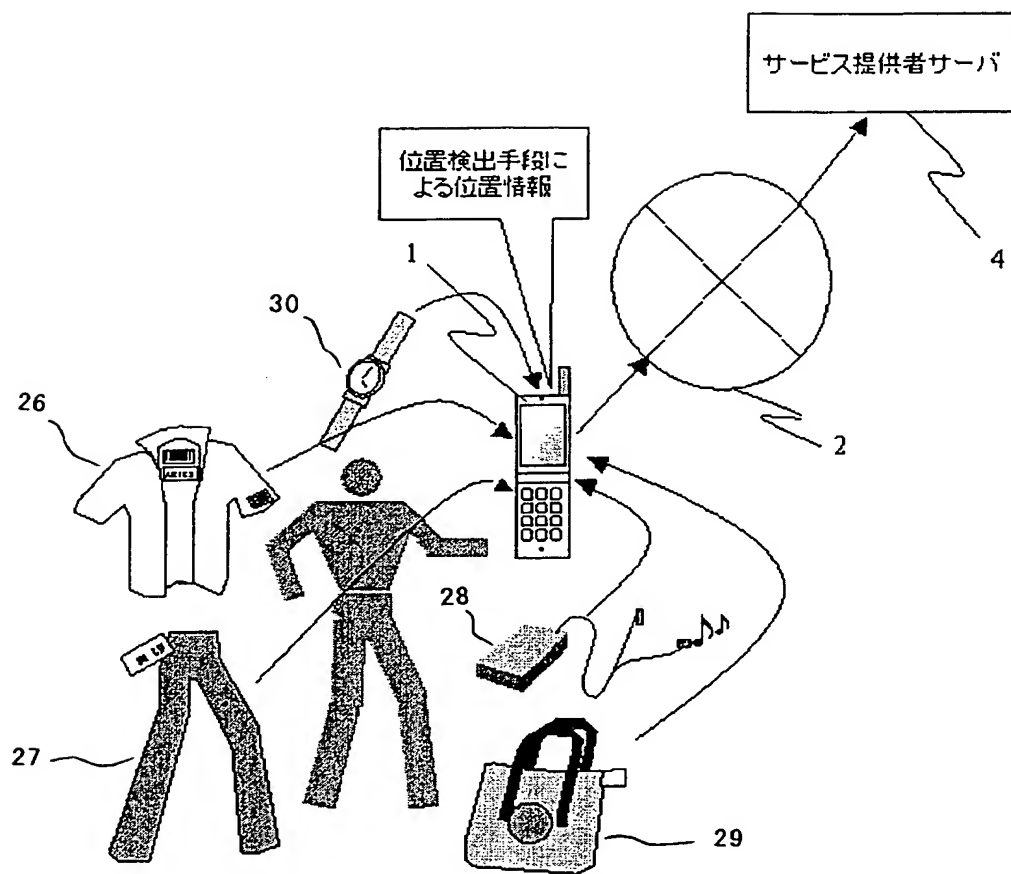
【図 4】



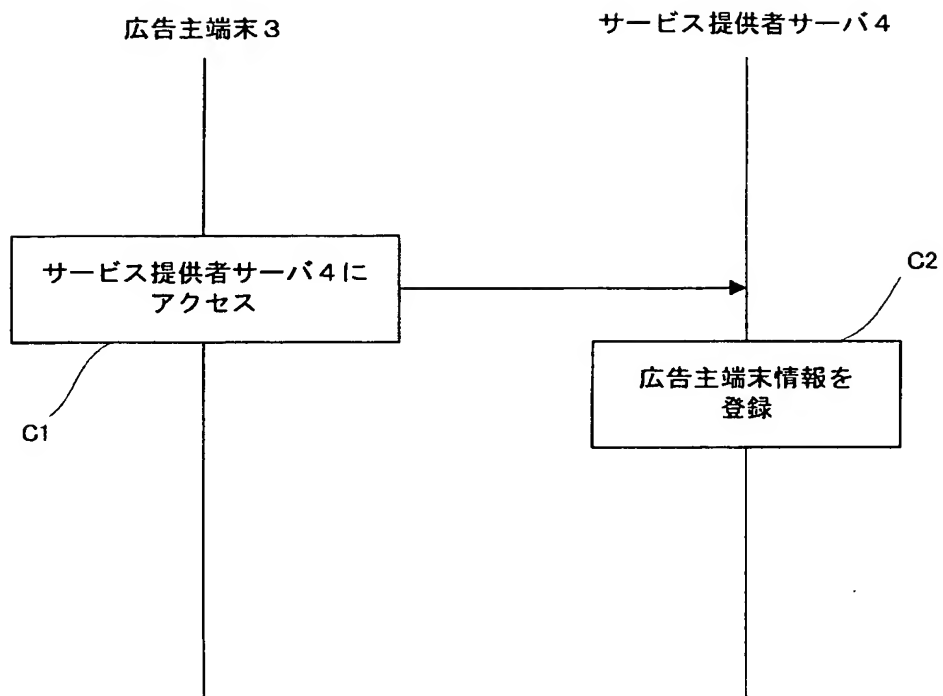
【図 5】



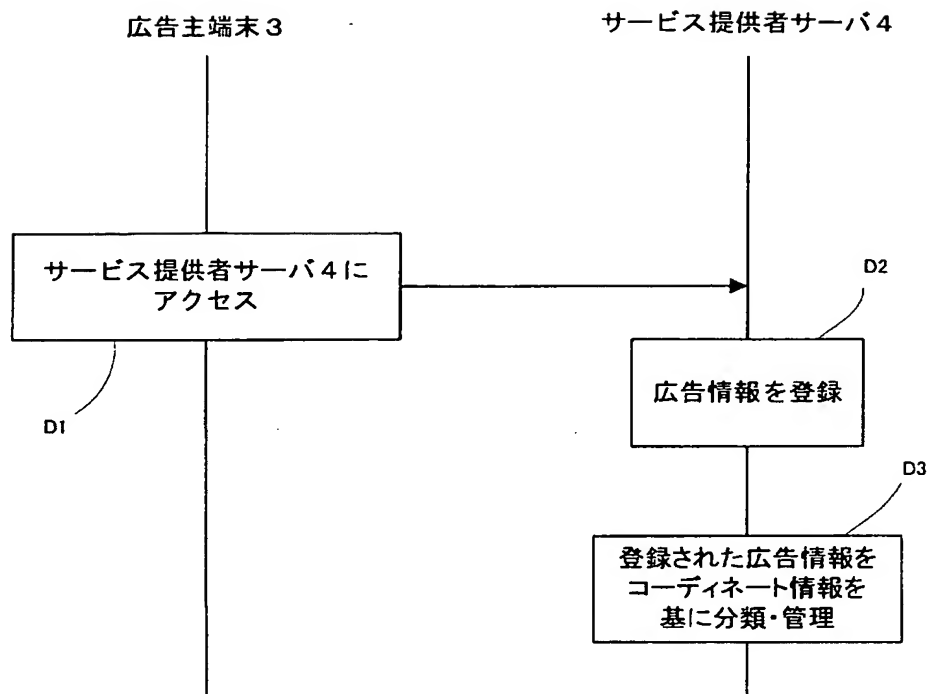
【図 6】



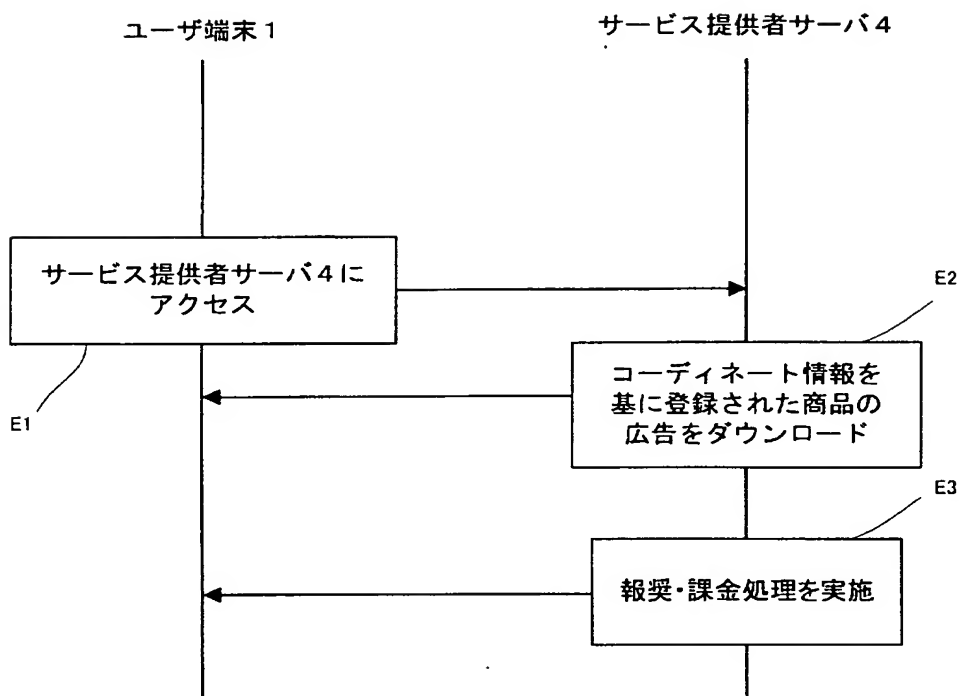
【図 7】



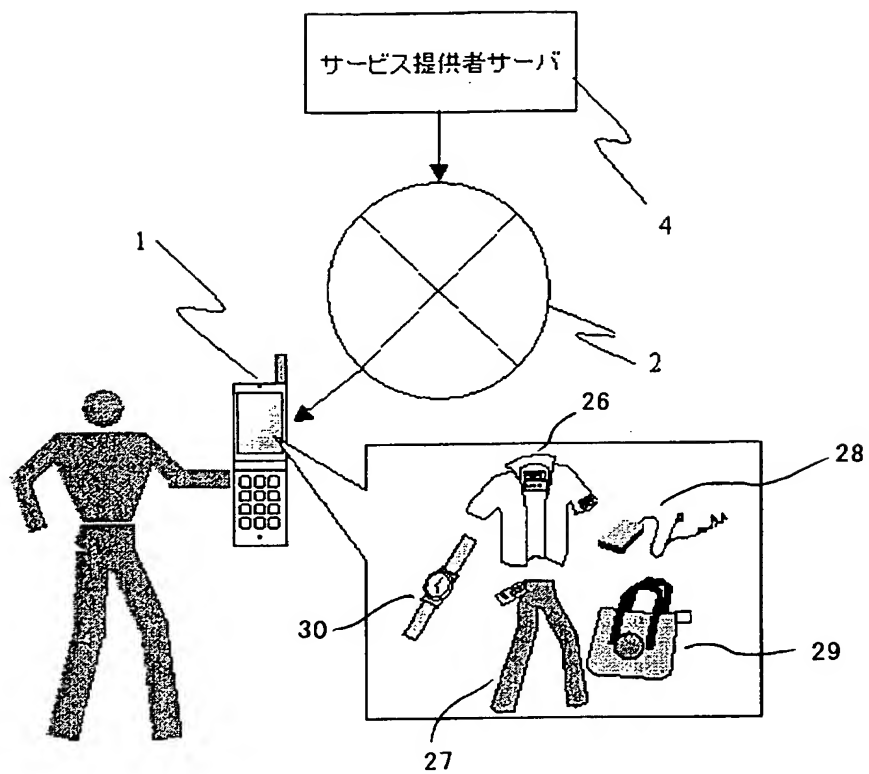
【図 8】



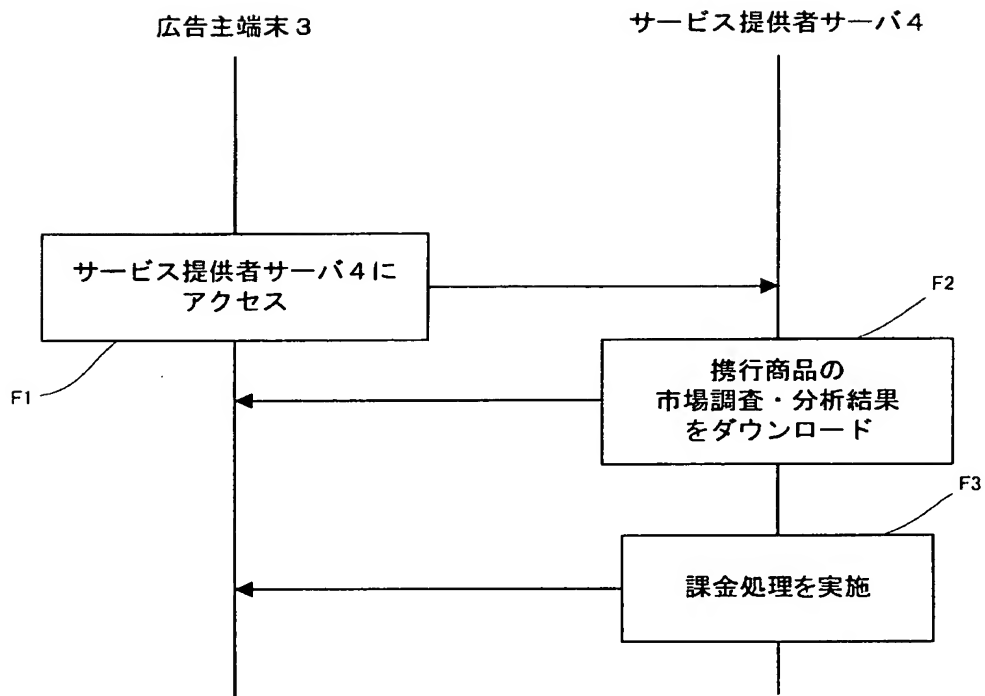
【図 9】



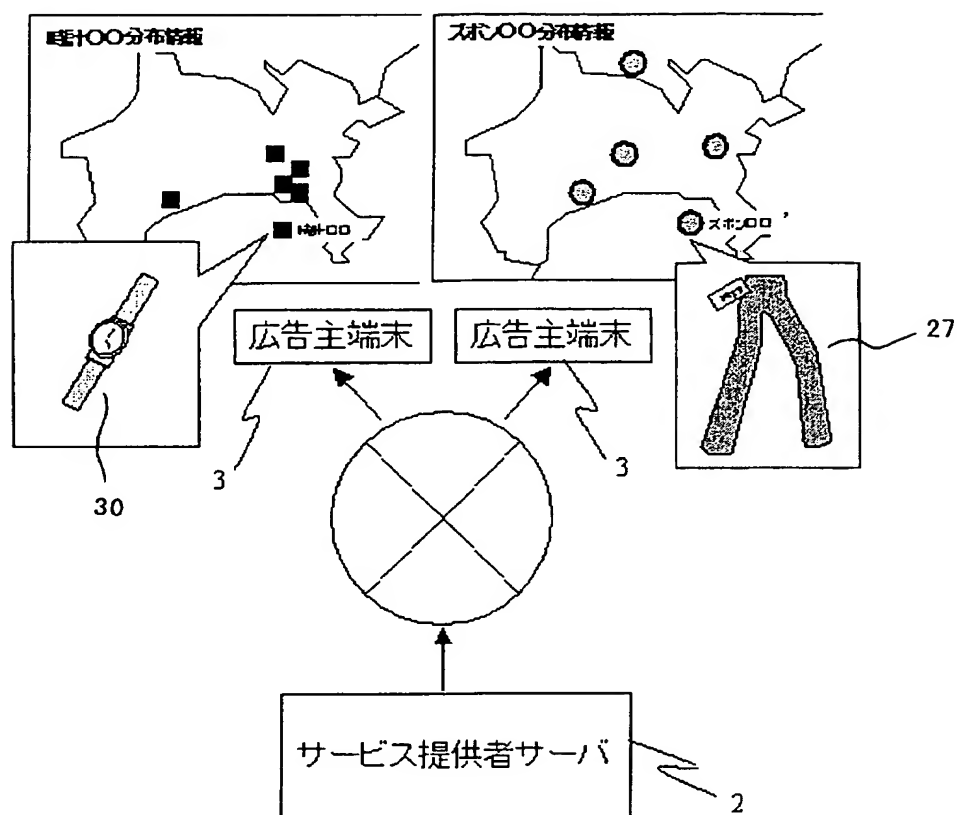
【図 10】



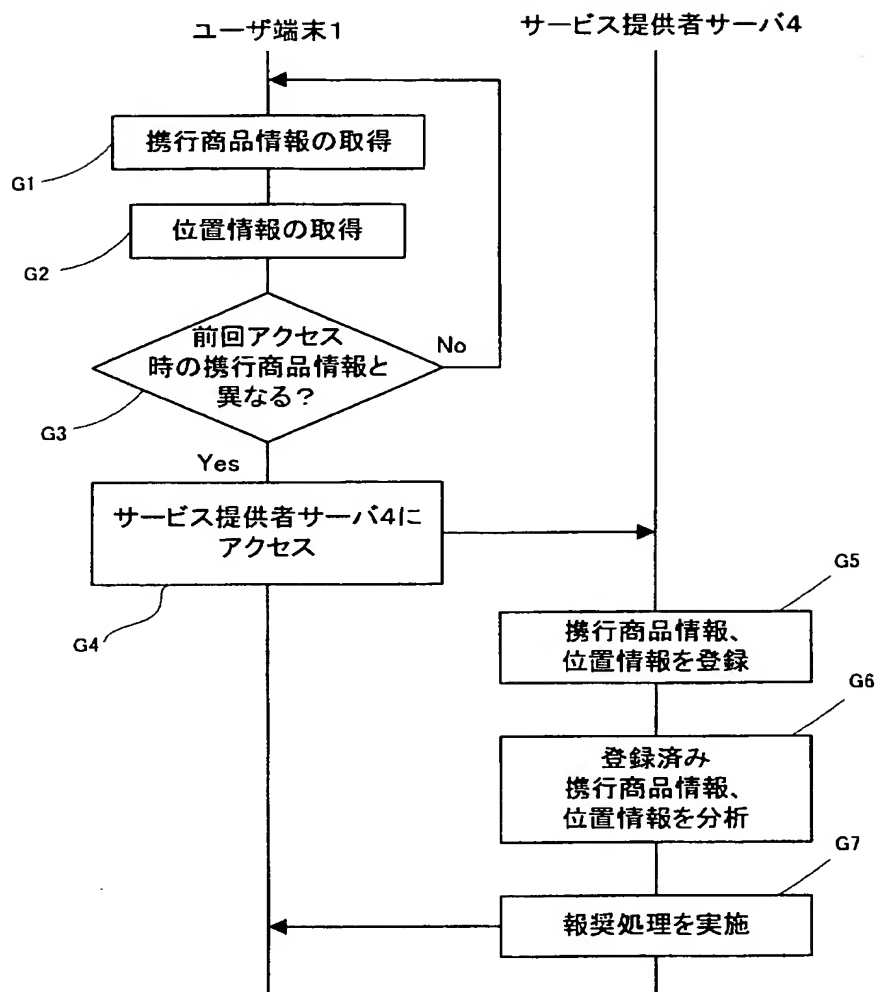
【図 11】



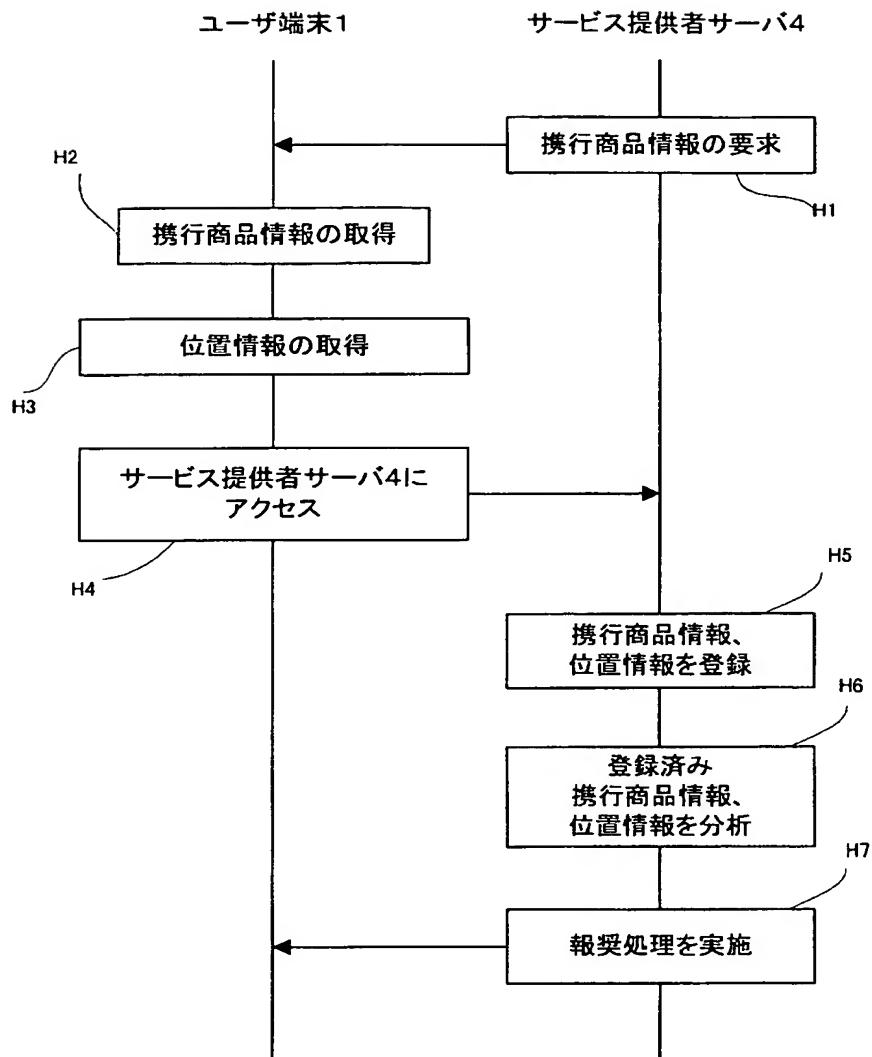
【図12】



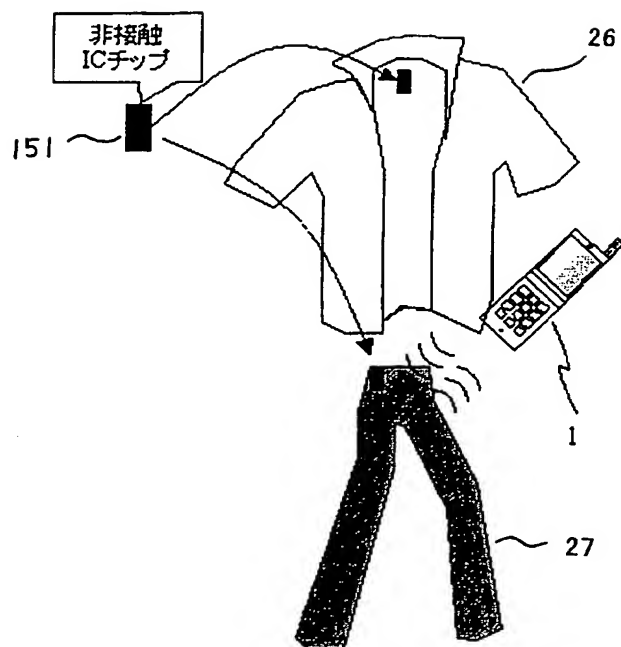
【図 13】



【図 14】



【図 15】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 商品情報提供システム及び商品情報提供サーバにおいて、商品の組み合わせ例をリアルタイムで提供可能にすること。

【解決手段】 携帯電話等のユーザ端末 1 は利用者のプロフィール及び前記利用者の有する商品の情報をネットワーク 2 を介して送信する。サービス提供者サーバ 4 は、ネットワーク 2 を介してユーザ端末 1 から受信した利用者のプロフィール及び商品の情報を用いて商品の組み合わせ例を得て、ユーザ端末 1 に送信する。また、サービス提供者サーバ 4 は、ユーザ端末 1 から受信した商品情報を用いて市場分析等を行って広告主端末 3 に送信する。

【選択図】 図 1

特願 2 0 0 2 - 3 3 6 5 0 0

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[0 0 0 0 0 4 2 3 7]

1. 変更年月日

1 9 9 0 年 8 月 2 9 日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都港区芝五丁目 7 番 1 号

氏 名

日本電気株式会社